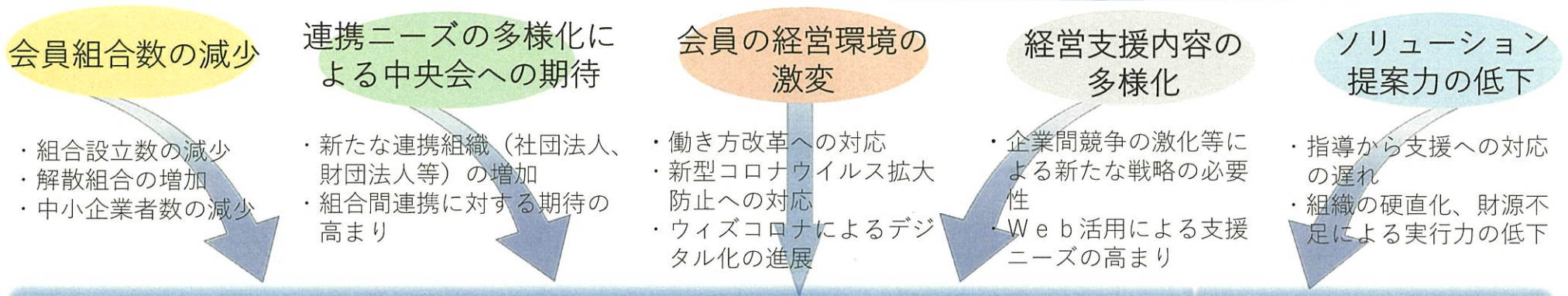


# 宮城県中小企業団体中央会 新3カ年計画(2021-2023年度)の概要



支援体制を充実させ、会員が求める多様性・質の高さを実現

## “新しい連携の姿の追求”

宮城県中小企業団体中央会は、地元中小企業の創造性を最大限に活かす新しい連携の姿を追求し、連携組織を次世代につなぐ支援を行います

### 財務体質の強化

- ・職員の支援能力強化
- ・支援体制の強化

質



コスト

- ・業務の効率化
- ・選択と集中の推進

### 4つの重点方針

#### 組合支援

組合事業の活性化を通じて中小企業の生産性向上・付加価値向上を推進します

- ・組合のデジタル化推進
- ・組合の新たな取り組みに向けた支援強化
- ・業種別担当制導入による高い専門性の追求

#### 連携支援

中小企業の連携組織を協同組合等に限定せず多様な組織を支援します

- ・組合以外の多様な連携組織への支援強化
- ・組合間連携の促進
- ・連携組織構築のための支援事業拡充

#### 企業支援

連携組織に属する中小企業の雇用・労働デジタル化との課題を解決します

- ・認定支援機関としての各種計画等策定支援
- ・人材確保と新たな働き方の提案
- ・取引力・販路開拓支援の強化

#### 組織強化・人材育成

新たな支援に求められる職員の人材育成と事業の充実化を図ります

- ・セミナー支援にとどまらない事業実施のための補助制度構築
- ・研修体系の充実化で職員の提案力を向上
- ・各種支援機関及びメディアとの関係構築